



# 委員会活動報告 先進地などへの視察調査

## 産業建設常任委員会

ソーラーシェアリングについて 11月18日 ファームクラブ中里農場  
農商工連携、6次産業化について 11月19日 群馬県沼田市



ファームクラブ中里農場

群馬県前橋市にあるファームクラブ中里農場の営農型太陽光発電を視察しました。この発電方法は、土地の収益力を高めるだけでなく、耕作放棄地対策、雇用創出、環境保全、地域経済の向上など多方面での実績が期待でき、遊休地の多い当市にこの事業所を誘致してもらいたいとさえ感じるくらい将来性が見込まれる事業で、大変参考になりました。

この取り組みを当市に照らし合わせてみると、中山間地のような環境がない当市では規模が若干異なり、小面積での太陽光発電による売電収入の減少や営農との採算性などが懸念されます。しかし、取り組み次第では、上述の効果が当市においても期待ができると思いました。

沼田市の視察においては、たくさんの優良農産品や加工に適した農産物があり、6次産業化の品数を増やす要素が多く存在しています。農家数の減少や地域の新たな担い手の確保の面からも、優良農産品のブランド化によ

る地域おこしの意欲がうかがえました。推奨特産品が数多くある当市においても、これらを活かし、行政がしっかりと広報活動を行うことで、販売拡大の後押しになると感じました。

それには、①中高生のアイデアを取り入れ、メディアの注目を集めて販路拡大を推し進める。②市内の国道122号沿線に道の駅を新設し、6次産業化と併せて大山地区の活性化も視野に入れた街のにぎわい創出が図れるようにする。

議会と行政はもとより農商工業者等との緊密な連携がさらに重要性を増すものと考えます。行政による後押しは、商品やサービスが出来上がってからのことが多いため、まずは、生産者や加工業者が長期にわたって商品やサービスを生産していくという努力や熱意によるところが大きいことも現実です。両者が良い関係を構築していけるよう今後も調査・研究していきたいと思えます。



沼田市役所

## 総務常任委員会

情報システム管理について  
10月28日 白岡市

当市におけるソフトの構築状況や情報の管理体制等を理解することができました。さらに、みえてきた課題は①情報漏洩の防止のた

めの万全なセキュリティ対策②災害時における電源喪失や水害などへの対応③情報システムにスキルを持った職員の育成④人的ミスの